



平成 19 年 4 月 25 日

各 位

会 社 名 日 立 金 属 株 式 会 社
代 表 者 名 執 行 役 社 長 持 田 農 夫 男
(コト 番号 5486 東証・大証第一部)
問 合 わ せ 先 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 室 長 石 毛 秀
(TEL.03-5765-4073)

親会社等に関する事項について

1. 親会社等の商号等

(平成 19 年 3 月 31 日現在)

親会社等	属性	親会社等の議決権 所有割合 (%)	親会社等が発行する株券が上場されている証券取引所等
株式会社 日立製作所	親会社	56.8 (0.6)	東京証券取引所 市場第一部、大阪証券取引所 市場第一部、 名古屋証券取引所 市場第一部、福岡証券取引所、 札幌証券取引所、ニュ・ヨ・ク証券取引所(アメリカ)

(注) 親会社等の議決権所有割合の欄の () 内は、間接被所有割合で内数です。

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

当社は、開発型企業として、継続的に基盤技術の高度化を図り、新技術に挑戦することによって新製品及び新事業を創出し、新たな価値を社会に提供し続けることを事業活動の基本としております。これを推進するため、株式会社日立製作所を親会社とする日立グループの一員として、同社との関係において事業運営及び取引では自律性を維持しつつ、研究開発協力等を通じて同グループ各社と緊密な協力関係を保ち、その経営資源を有効に活用することで、高品質の製品及びサービスの提供を図っております。また、当社は、上場会社として、常に株主、投資家及び株式市場からの期待及び評価を認識し、情報の適時かつ適切な開示に務めるとともに、持続的成長の実現に資する経営計画の策定、企業統治の強化等を通じて、合理的で緊張感のある経営を確保することが重要であると認識しております。これらにより、当社は、企業価値の向上及び親会社のみならず広く株主全般に提供される価値の最大化を図っております。

株式会社日立製作所及びそのグループ会社との関係につきましては、同社及びそのグループ会社は、当社の総株主の議決権の 56.8% を所有しております。当社の社外取締役 3 名中 2 名がそれぞれ株式会社日立製作所の取締役又は代表執行役を兼任しているほか、同社の従業員 5 名が当社の管理部門及び研究部門に出向しております。また、当社は株式会社日立製作所との間に、日立グループ・プーリング制度による金銭消費貸借、製品の売買、役務の提供、技術取引及び社標の使用許諾等の取引関係があり、同社のグループ会社との間には、製品の売買及び役務の提供等の取引関係があります。これらの他、当社及び株式会社日立製作所並びに同グループ外の団体が出資した合弁会社への金銭の貸付及び当該合弁会社の借入金に対する債務保証を行っております。

当社の親会社からの一定の独立性の確保の状況につきましては、当社の取締役のうち2名が、株式会社日立製作所の取締役又は代表執行役を兼任していることから、取締役会における意見の表明を通じて、当社の経営方針の決定等について影響を及ぼし得る状況にありますが、当社の取締役会の構成は、株式会社日立製作所の企業グループ外から就任した社外取締役1名、株式会社日立製作所の取締役又は代表執行役を兼任する社外取締役2名、社内取締役4名であることから、株式会社日立製作所との兼任取締役の人数が過半数となるに至っており、当社は、独自の経営判断を行うことができる状況にあると考えております。当社が株式会社日立製作所から受け入れている出向者は、人事交流を目的としたものであり、重要な役職に就く者はありません。さらに株式会社日立製作所及びそのグループ会社との取引条件は、近隣相場及び市場価格等を参考に双方協議のうえ合理的に決定されております。また、当社の事業活動は、株式会社日立製作所及びそのグループ会社との取引に大きく依存する状況にはないと考えております。以上から、当社は、親会社からの一定の独立性が確保されていると認識しております。

(役員の兼務状況)

役職	氏名	親会社又はそのグループ企業での役職	就任理由
社外取締役	八木良樹	親会社 株式会社日立製作所 取締役	当社取締役会の監督機能強化及び日立グループとの連携を確保するため
社外取締役	川上潤三	親会社 株式会社日立製作所 代表執行役 執行役副社長	当社取締役会の監督機能強化及び日立グループとの連携を確保するため

(注) 1 . 当社の取締役7名のうち、親会社との兼任役員は上表の2名です。

2 . 上表中、「親会社又はそのグループ企業での役職」は、平成19年4月1日現在の状況です。

3 . 親会社等との取引に関する事項

平成19年3月期 決算短信17頁の「関連当事者との取引」に関する注記をご参照ください。

以 上